

シネコン in 京都の幕開け

99年6月、京都初のシネマコンプレックスがその幕を開けた。間もなく2周年を迎える、初にして唯一のシネコン・イオンシネマ久御山である。8スクリーン、1844席、シネコンとして標準的な規模を持つ。映画産業において、とりわけハード面での未整備が感じられた京都において、待望のシネコンの登場であった。

ところで昨今耳にすることも多いシネマコンプレックスとは「複数のスクリーンを持ちながら入口やチケット売場、売店などサービス施設。映写室などを共有している映画館。つまり複合型映画館。これを映画館サイドで考えれば、単スクリーン館に比べスクリーン当たりの経費が削減可能となるのだ。また、もう少し詳しく言えば「特定の上映系列に属さず、館内でのスクリーンでも上映が可能である」ことも大切な条件であり、これによって稼働率などの状況に応じてスクリーンを切り替えることができる。加えて完全入替制を導入することで、立ち見がないことも人気の一因だ。イギリスやアメリカをはじめとする諸外国では、もはや映画館の主流はシネコン。日本でも、93年に初の本格的なシネコン「ワーナー・マイカル・シネマズ海老名」が開業し、以来シネコンが全スクリーン数に占める割合は急激な伸びを示している。

では、なぜイオンシネマは久御山にオープンしたのか?「今京都でもっとも発展・成長を遂げているのが京都南部のエリア。その中でも京滋バイパス・国道1号線が交差する交通の要所とも言える久御山は、発展の要になる」が問いの答えだ。読みは当たった。自動車で片道30分圏内を商圏と捉えたが、実際にはその倍の片道1時間、具体的に大阪や奈良などからも足を運ぶ人は多い。



KYOTO Technical Site

京都映画業界に一石を投じた イオンシネマ解体

併

設の相乗効果上々



立地的にはジャスコ久御山ショッピングセンターとの併設。共用の無料駐車場2200台も大きな魅力だ。駐車場の心配をすることなく足を運ぶことが出来るのも郊外型シネコンとしての強みといえよう。

また、無印良品、旭屋書店、JEU UGIAなどの専門店62店が入るショッピングセンターは、映画の前後の時間を有効に使うためのスポットとして利用価値も高い。本来ショッピングセンターのメインターゲット層であったニューファミリー以上がシネコンに目を向け、シネコンのメインターゲットであった若年層がショッピングセンターを活用する。先達に倣ったイオンシネマは、ここでもうまく伸びた。

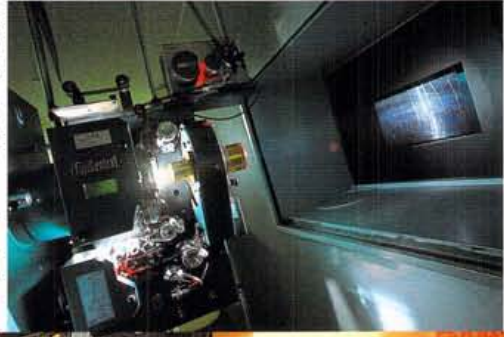
映 画にどっぷり浸るため

加えて昨年カフェスペースが登場した。館内での飲食物の充実ということももちろんだが、それ以上に映画の前後、映画気分に入りながらお茶をする、そんな提案がここに込められている。「せつかく足を運んでもらった映画館。満喫して帰って欲しい」との願いだ。またコーヒーの一杯をとつても、従来のフードブースでは素早く館内に入れるためにドリップ式でサービスし、カフェスペースではより美味しいコーヒーを供するため一杯ずつ抽出する。映画館の状況を鑑みた細やかな気配りだ。



高性能が作りだす空間

では、映画館の心臓部ともいえる設備の面はどうか。「すべての席で撮影監督が見たとおりの映像を再現」するための大型で、低歪率と高解像度を実現したスクリーン。アメリカ・メジャースタジオが標準としているスクリーン輝度を適用することで、明るくコントラスト比の高品質映像の実現が可能となっている。シートも日本人の体格を考え、人間工学の見地から導き出された傾斜のついたゆとりサイズ。シート間のカップホルダーも含めて、長時間座っても疲労感を感じられないものに。音響システムは、「シネコン」の中でも、スクリーンすべてにSDDS（ソニー・ダイナミック・デジタル・サウンド）とSRD（ドルビー・デジタル）の両方を装備しているところは、ほとんどないはず」というように力の人れ方は最上級だ。音が自分の周りを取り囲む、これまでに感じたことのない音響空間は感動的ですからある。



開業1年目は予想の56万人を大きく上回る76万人を動員し、2年目も80万人を超える動員達成の目前だ。イオングループではシネコン第1号店となるイオンシネマ久御山の好調を受け、'00年には名古屋に第2号店を、'01年には佐賀県に第3号店をオープンさせた。

今後、全国の映画館の総スクリーン数は'03年までに現在の約15倍の3000スクリーンを超えると思われることから、シネコン同士の競合も容易に予想される。

イオンシネマ久御山も、否応なくその中に巻き込まれていくだろう。来るべきその時を控え、イオンシネマの設備・運営・サービスはどう発展していくのか。サービスの更なる向上、運営システムの改善、どう変わっていくのか期待も大きい。



イオンシネマ久御山

- MENU**
- 一般/1800円 ●学生(要学生証提示)/1500円 ●小・中学生/1000円 ●幼児(3歳以上)/900円
 - シニア(60歳以上)/1000円 ※作品によって異なる場合があります。

- SPECIAL PRICE**
- レイトショー(21時以降の上映土曜は除く)/1300円 ●レディースデー(毎週水曜※祝日は除く)/1000円
 - ファーストデー(毎月1日※土日祝は除く)/1000円

24時間 TEL&FAX案内 ●シネマ情報を24時間 オートアナウンスにてご案内 TEL.075-633-0900
インターネットサービス ●割引特典・新着情報を事前に手に入れて上手に活用 <http://www.aeoncinema.co.jp/>

京都府久世郡久御山町森南大内156-1 ジャスコ久御山ショッピングセンター2F TEL.075-633-0901 (代)

来るべき時代に向けて...

hotel nikko princess kyoto

ホテル日航プリンセス京都

あなたの初夏を
素敵に演出します



初夏の味覚を
さわやかに...

1階 創作フレンチ懐石 **カフェ・セブリティ**
◆ランチ 11:00~14:30 ◆ディナー 17:00~21:30

そよ風とともにさわやかなメニューを
お届けする創作フレンチ
和の器をキャンパスに華やかに彩ります。

- シェフおすすめメニュー
- ヘルシーランチ ¥1,800
 - 懐石ディナー〈エスポワール〉 ¥7,500

旬を迎えた
海鮮の旨味を
満喫



2階 中国料理 翡翠苑

◆ランチ 11:30~14:30 ◆ディナー 17:00~21:30

この季節ならではの香港の味覚が大集合!
今が旬の海鮮をはじめ高級素材の
ふかひれを存分にお楽しみいただけます。

- シェフおすすめメニュー
- 飲茶ランチスペシャル ¥3,500
 - 特撰卓料理 ¥10,000



ホテル日航プリンセス京都

〒600-8096

京都市下京区烏丸高辻東入ル

TEL 075(342)2111

<http://www.nikko-princess.co.jp>